

令和元年度

根室市市政モ二夕一会議 提言書

令和元年 1 1 月

令和元年度根室市市政モニター会議では、「根室市役所庁舎の整備」をテーマに、現在の庁舎が抱える課題、そして新庁舎に求められる機能やあり方について協議を重ね、根室市役所庁舎整備の参考としていただきたい事項を取りまとめましたので、以下の通り提言いたします。

令和元年 11 月

令和元年度 根室市市政モニター 一同

1. 新庁舎に求める機能について

(1) 来庁者の利便性向上のため

(提言 1) 案内機能の充実

現在、部署名が書かれているだけの案内看板は設置されているが、案内機能が十分ではないことから、総合窓口の設置や、庁舎案内をするボランティアの配置など、案内機能の充実を図っていただきたい。

また、案内看板は、大きく見やすいもので、各課が行う業務などを具体的に記載し、必要な手続きルートを矢印で表示するなど、高齢者でもわかりやすいものとしていただきたい。

(提言 2) 利用しやすい窓口

現在の様に入口から左右に分かれる窓口配置では、目的の窓口を探しにくいことから、来庁者の動線を考慮し、窓口は入口から奥に向かって集約させて配置するなど、わかりやすい配置にしていきたい。

また、窓口のある課については、来庁者に職員がすぐに気づけるようレイアウトを工夫するなど、来庁者を第一に考えた窓口配置としていただきたい。

(提言 3) プライバシーへの配慮

現在は相談者等のプライバシーへの配慮が不十分であることから、カウンターへの仕切りパネルの設置や、人の目を意識することなく相談できる相談室の増設など、十分なプライバシー保護に努めていただきたい。

また現在は、来庁者と市職員が打ち合わせに使用するスペースが少ないことから、来客対応ができる応接スペースや、会議室についても増設していただきたい。

(提言4) 市民が利用できる利便施設の整備

売店や食堂は一般市民も利用できるものの、地階の目立たない場所にあり、利用しにくいことから、市民も利用しやすい売店や食堂のほか、喫茶店、景色を楽しみながら食事をするができる展望レストランなど、来庁時に買物や食事をするのできる施設の整備について検討していただきたい。

また現在、ATMについては、市の指定金融機関のものしか設置されていないが、市の指定金融機関以外のATMも設置するなど、来庁者の利便性を高めるためのサービスを提供いただきたい。

(提言5) 待合・休憩スペースの充実

現庁舎は庁舎の顔ともいえるエントランスホールが、市民のためのスペースとして十分に活用されていないことから、エントランスホールは市民の憩いの場として、美術作品を展示したり、定期的にロビーコンサートを開催するなど、来庁者が快適に過ごせるスペースとしていただきたい。

(提言6) アクセス機能の充実

現在の駐車場内にはバスやタクシー専用のスペースがないことから、駐車場内に路線バスの停留所やタクシーの乗降場所を作るなど、公共交通によるアクセス向上を図っていただきたい。

(2) ユニバーサルデザイン

(提言1) 段差の解消

古い建築基準で設計された現庁舎は、バリアフリー新法への対応が十分ではなく、ストレッチャーが出入り可能な大きめのエレベーターや、エスカレーター、スロープを設置するなど、段差をできるだけ無くすバリアフリー化に努めていただきたい。

(提言2) トイレの整備

現在のトイレは誰もが利用できるものにはなっておらず、通常のトイレ以外にも、車いすやオストメイト（人工肛門等保有者）にも対応した多機能トイレを設置するなど、誰もが安心して利用できるトイレを整備していただきたい。

(提言 3) 車いす利用者への配慮

現庁舎は車いす利用者への配慮がほとんどされていないことから、庁舎に入るまで雨をしのげる屋根が付いた車いす利用者専用の駐車場や、車いす利用者でも利用できる食堂など、足が不自由な方でも安心して来庁できるような機能について検討していただきたい。

(提言 4) 子育て世代への配慮

乳幼児連れの場合、おむつ替えや授乳のスペースが求められることから、ベビーベッドや流しを整備したおむつ替えのスペースや授乳室など、子ども連れの方でも安心して来庁できるような機能について検討していただきたい。

(3) 防災拠点施設として

(提言 1) 災害対策本部機能の充実

災害時は迅速な情報収集が求められることから、情報通信設備を集約し、市内の災害時の状況を映像等で把握できるようにするなど、災害時の拠点となる災害対策本部の機能充実を図っていただきたい。

(提言 2) 災害時における駐車場の活用

災害時には庁舎での避難者受け入れが想定されることから、駐車場については、十分な広さを確保し、通常の駐車場としてだけでなく、災害時には市民の避難場所として活用するなど災害対策活動の場として利用していただきたい。

(提言 3) 備蓄機能の充実

現庁舎には備蓄倉庫などの備蓄専用のスペースがないことから、災害時における支援活動をスムーズに行うためにも、食糧や非常電源・燃料を十分に確保できるスペースを確保するなど、備蓄機能の充実を図っていただきたい。

(提言 4) 緊急時における電力の確保

現在は、災害時に必要となる非常用電源の確保が十分とは言えず、災害時の停電等を考慮し、屋上などに太陽光発電設備を整備するなど、緊急時の電力確保対策に努めていただきたい。

(4) まちのシンボルとして

(提言1) 市民が誇れる庁舎デザイン

新庁舎は、まちのシンボルとしての役割もあることから、かつての公会堂の様な外観にするなど、市民が誇れるデザインとしていただきたい。

また、駐車場にミニチュアの四島の架け橋を作るなど、根室市のシンボルとなるようなモニュメントの整備についても検討していただきたい。

(提言2) 庁舎から見える景観の活用

現庁舎にも展望スペースはあるものの、ほとんど知られておらず、新庁舎には高層階に市民や観光客などが気軽に利用できる展望スペースを整備するなど、庁舎から見える知床連山や北方領土などの素晴らしい景観を活用していただきたい。

(5) 市民交流の場として

(提言1) 市民交流スペースの整備

市役所には、単に行政サービスを提供するだけでなく、市民同士の交流の場としての機能が求められており、誰もが自由に利用することができる喫茶コーナーを併設した交流スペースを整備するなど、市民が集まり、賑わいや憩いの場となるスペースを整備していただきたい。

(提言2) 市役所施設の開放

市庁舎は、多様な市民活動を支える拠点施設でもあることから、駐車場をイベントスペースとして活用したり、市議会の議事堂を市民も利用できる多目的ホールとして活用するほか、使用していない会議室を市民の打ち合わせ場所として利用するなど、市民活動の場として市役所の施設を利用できるような仕組みについて検討していただきたい。

(6) 情報提供・発信の場として

(提言1) 北方領土問題の啓発

根室市は北方領土返還要求運動原点の地であることから、実際に北方領土を望むことのできる高層階に最新のデジタル機器を導入した北方領土啓発スペースを整備するなど、北方領土問題の啓発に努めていただきたい。

(提言2) 観光情報の提供

現在、玄関ロビーでは観光客向けの情報はほとんど発信されていないことから、新庁舎では入口付近に観光や物産品等を紹介するコーナーを設置したり、根室の魅力を発信する観光ボランティアを配置するなど、庁舎を訪れた観光客等へしっかりとした情報提供をしていただきたい。

(7) 職員の事務効率を高めるため

(提言1) 執務環境の整備

現在の職員の執務環境は、仕事の効率を高める雰囲気とはなっていないことから、職員の執務空間は、ゆったりとした余裕のあるスペースを確保するなど、職員が働きやすく、仕事の質を高めるような執務環境を整備していただきたい。

(8) 環境への配慮として

(提言1) 再生可能エネルギーの利活用

環境への対応が叫ばれるなか、現庁舎は環境に配慮した施設となっていないことから、ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）や、太陽の光を取り込む自然採光を取り入れるなど、再生可能エネルギーの利活用について検討していただきたい。

以上、新庁舎に求める機能として、8項目、22の提言をいたしますので、新庁舎への導入について検討いただきたい。

2. 施設の複合化について

市民生活の更なる利便性の向上を図るため、市役所庁舎機能と複合施設の機能が一体となり、効果的な形でサービスが提供されることが必要であり、新庁舎の建設にあたっては、「図書館」、「千島会館」、「北海道根室振興局」などの施設との複合化について検討をいただきたい。

3. 新庁舎の建設場所について

(1) 現在地

現在の市役所庁舎が建てられている敷地（常盤町2丁目27番地）。中心市街地に近いこともあり利便性は高く、まちの活性化に結びつくという意見が出た一方、新たな機能を加えた新庁舎を建設するには敷地が狭いという意見が多く出たところである。

【主な意見】

- 周辺の公園や市道も含めた土地の再開発を検討してはどうか。
- 隣接する酒造会社をはじめ周辺施設への影響は十分に考慮する必要がある。
- 駐車場の不足は、周辺施設の駐車場の活用や地下や1階を駐車スペースにすることで解消できる。
- 敷地の狭さは建物を高層化することで補うことができる。

(2) 柏陵中学校跡地

今後統合が予定されている柏陵中学校の跡地（敷島町1丁目10番地）。敷地が広く、駐車場をはじめ、必要な機能を盛り込むにも柔軟な対応が可能という意見が出た一方、市街地から離れることによるアクセスの問題や地域経済に与える悪影響を危惧する意見が多く出たところである。

【主な意見】

- 間口が狭いので、周辺の敷地を含めて整備する必要がある。
- 広い駐車場を作ることができ、敷地内にバスが乗り入れできるようになれば、乗降において安全性を確保できる。
- バスなどの公共交通は国道側、自家用車はグラウンド側に出入口を作ることによって、歩行者等の安全性が確保され、車もスムーズに流れる。
- 現在のブナの森を活用し、市民の憩いの場を整備してはどうか。
- 広い敷地があれば、後に別の公共施設を近くに建設することも可能である。

以上の候補地について意見が出されたことから、(1) 現在地（常盤町2丁目27番地）と(2) 柏陵中学校跡地（敷島町1丁目10番地）の2カ所を新庁舎の建設候補地として検討いただきたい。

《会議開催経過》

	開催年月日	主な内容
第1回	令和元年 7 月 9 日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「根室市役所庁舎整備」についての説明 ・意見交換 ⇒議論の方向性について 「建替え」で議論することを決定
第2回	令和元年 8 月 27 日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換 ⇒新庁舎に必要な機能について
第3回	令和元年 10 月 10 日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換 ⇒新庁舎の建設場所について
第4回	令和元年 11 月 7 日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・提言書の提出 ・提言に対する意見交換

《令和元年度根室市政モニター》

	氏 名	所 属
1	大 島 美 幸	根室漁業協同組合女性部
2	後 藤 吉 子	歯舞漁業協同組合女性部
3	岸 本 千鶴子	落石漁業協同組合女性部
4	宇佐美 修 一	根室市文化協会
5	倉 又 進	根室スポーツ協会
6	寒河江 秀 司	根室市心身障害者（児）団体連絡協議会
7	野 口 晶 幸	根室市心身障害者（児）団体連絡協議会
8	小 川 大 吉	根室市在宅介護者を支える会
9	竹 田 彰 一	根室市地域子ども会育成連絡協議会
10	山 下 大 介	根室商工会議所青年部
11	木 村 輝 昌	根室商工会議所青年部
12	井 上 卓	根室市町会連合会
13	齋 藤 信	根室市町会連合会
14	清 水 恵 子	根室市ケアマネージャー連絡協議会